

ベビーユニバースの開発成功事例その5：



*画像はイメージ

不動産情報トップ企業からのファクトシート作成CAD開発

数年前、超大手IT系企業から打診があり、CMでもお馴染みの不動産情報トップ企業に伺った。
(写真はイメージで実際のファクトシートとは異なる)

ギッチリと人で埋め尽くされた会議室で、最初のヒヤリングが始まった。
なるほど！街の不動産さんの窓ガラス一面に貼ってある、不動産の部屋割りの図面と情報が1つ
になったアレだ！不動産業界ではこれを「ファクトシート」と呼ぶらしい。

要望はこうだ、超大手ITベンダー企業と一緒に開発した「ファクトシート作成専用CAD」をずっと
使用していたが、古くなった上、サポートも終わってしまったので、これをイラレで再現して欲
しい、という単純なものだった。

ところがこの単純なはずの要望がのちに我々を苦しめることになる。
つまり、そもそもCADとイラレはその構造からUIまで全く異なるが、その使用感までぴったり同
じにして、さらに高度な新機能を色々と搭載したいとのことだ。そのほとんどがイラレには搭載
されていない機能で、高度な独自ツールを数十個も開発することになる。

どこが一番苦労したか？といえば、この「元CADの使用感の踏襲」だった。
お客様は使用感にひたすら拘っておられ、前代未聞の大規模プラグイン開発となった。
機能は出来ていても、ちょっとした使用感の違いから何度もやり直しになり、今だから話すが、
当社開発者の口から「ギブアップ宣言」がでたのは一度ではなかった。

そんな状態ではあったが、当初の開発期間を大幅に超えてようやく検収をもらい、なんとか納品
した。そして今ではこの会社および海外の関連会社全ての「ファクトシート」は、この「イラレ
のファクトシート作成CAD」で日夜制作されている。
当社の隣にある大きな不動産屋の窓に貼ってある「ファクトシート」も全てだ...